

神海丸通信

No.3



いつも通りに船内生活を送っている実習生達。突然「訓練！訓練！〇〇で火災発生！！」という放送、避難訓練です。「訓練」という言葉を聞き逃し慌てる生徒もいましたが、以前練習したようにスムーズに避難することができました。今回は防護服や水密扉、救命艇の見学も行いました。今回の通信では、航海中の生活の様子をお伝えします。普段の不規則な生活リズムから規則正しい生活へと変化しています。



① 起床6:30 点呼・ラジオ体操



食事は5:20より
食事の準備



②6:50 朝食 ③8:00 掃除 ④8:30 学習 or 作業 ⑤12:00 昼食 ⑥13:00 学習 or 作業



事前説明・ペンキ塗り作業



この日は、鳥の唐揚げ 16Kg 分を船内のみんなで消費



当直交代



休憩時間

⑦17:30 夕食 ⑧20:30 点呼 ⑨22:00 消灯 (担当者 当直 ~24:00)

このような生活パターンへと変化しました。また、その他にも重要な学習として船員さんと一緒に当直業務を行っています。本科生は専攻科生に習いながら日誌の書き方や各装置の役目を覚え、専攻科生は未来の士官としての知識や技術に磨きを掛けています。この航海実習を通して、それぞれが確実に成長しています。もうすぐ操業が始まりますが、日本に帰る頃には真っ黒に日焼けし、見た目も中身も立派に成長していると思いますので、応援を宜しくお願いします。

